



チンパンジーの森と野生動物の原野

2019・夏 地上最後の野生の楽園 — タンザニアへ

ゴンベ国立公園とセルー動物保護区

チンパンジー研究のパイオニア、ジェーン・グドール博士の活動の原点であるゴンベ国立公園を訪ねます。熱帯雨林に近い森の中で、チンパンジーはもちろん、他の霊長類や森林性の動物にも出会えるかもしれません。タンガニカ湖に沈む夕日の眺めは、きっとあなたを魅了します。

世界遺産（自然遺産）にも登録されたセルー動物保護区を訪れます。世界最大級の面積を誇り、人間活動の圧力が少なかったことから、動物相の多彩さと数はタンザニアでも有数です。近年象牙のためのゾウの密猟が問題になっていましたが、密輸グループの逮捕によりゾウの生息数も戻りつつあります。ゾウ、バッファロー、キリン、カバなどアフリカを代表する大型草食獣はもちろん、アンテロープや鳥など多様な動物が生息しています。運が良ければ希少種であるリカオンやクロサイにも出会えるかもしれません。

ゴンベとセルーという、同じタンザニアでも全く異なる顔を持つ2つの環境と、他では見ることのできない野生動物本来の姿を体感していただくことで、きっとあなたの人生観は大きく変わるに違いありません。



Jane Goodall
ジェーン・グドール

動物行動学者、国連平和大使、京都大学名誉博士

京都賞、英国王立人類学会ハクスリー賞、ベンジャミン・フランクリン賞、コスモス国際賞などを受賞。1960年にタンザニアのゴンベで単身、野生チンパンジーの研究に着手。人間以外の動物が道具を作り、使うことを世界で初めて発見した。また、知識、技術、文化が世代を超えて引き継がれることを明らかにした。チンパンジーが人間の進化の隣人であることを証明し、人間を含む多様な生命が地球上に共存していることの重要性を説いた。



ゴンベ国立公園
Gombe Stream National Park



1968年、チンパンジーを主要保護動物とすることを目的にタンガニカ湖畔に設立された。



セルー動物保護区
Selous Game Reserve



動物相の多彩さと数を誇る。ボートサファリで水辺の動物観察も楽しめる。

写真提供：JGI & G. Idani

このツアーは京都大学野生動物研究センターの協力で実施する、地上最後の野生王国を実感するエコ・ツアーです。



■お申込み・お問い合わせ先

株式会社マイチケット

エアワールド(株)代理店 / 日本旅行業協会(JATA)協力会員
兵庫県知事登録旅行代理店業第142号(総合旅行業務取扱管理者:山田和生)
〒660-0084 尼崎市武庫川町4-27-1 FAX 06-4869-5777

☎ 06-4869-3444

www.myticket.jp

E-Mail: info@myticket.jp

旅行企画・実施

エアワールド(株)

大阪市中央区内本町2-2-14-207号
観光庁長官登録旅行業第961号
日本旅行業協会(JATA)会員

2019・夏

■旅行代金 (2名様1室ご利用)

9月6日(金) 成田発着 ~ 15日(日) 10日間

485,000円

※1名様1室ご利用の場合の追加金：35,000円。ただしゴンベでの1名様1室ご利用はできません。 ※他空港出発ご希望の方はお問い合わせください。

■旅行日程

日(曜)	時刻	活動	食事	宿泊
1 9/6(金)	夜	成田発	×××	機内
2 9/7(土)	午後	ダルエスサラーム着 到着後、ホテルへ オリエンテーション	××夕	Ramada Encore
3 9/8(日)	朝 午前 昼 午後	空港へ送迎 ダルエスサラーム発 空路キゴマへ 昼食 キゴマ発 ボートでゴンベへ ゴンベ着	朝昼夕	ゴンベ (ゲストハウス)
4 9/9(月)	午前	チンパンジー・森林性動物観察	朝昼夕	ゴンベ (ゲストハウス)
5 9/10(火)	午前 午後	チンパンジー・森林性動物観察 ゴンベ発 ボートでキゴマへ キゴマ着	朝昼夕	Lake Tanganyika Hotel
6 9/11(水)	午後	キゴマ発 空路ダルエスサラームへ ホテルへ送迎。 その後、フリータイム	朝×夕	Ramada Encore
7 9/12(木)	朝 午前 午後	空港へ送迎 国内線でセルーへ移動 セルー着 キャンプにチェックイン&昼食 ゲームドライブ 夕方、ボートサファリ	朝昼夕	Rufiji River Camp
8 9/13(金)	午前 午後	朝食後ウオーキングサファリ (ランチボックス) 国内線でダルエスサラームへ移動 ホテルへ送迎	朝昼夕	Ramada Encore
9 9/14(土)	午前	ダルエスサラーム観光 ※ティンガティンガ村、スリップウェイで買い物など。 ダルエスサラーム発 帰国の途へ	朝××	機内
10 9/15(日)		成田着		

利用航空会社
エチオピア航空予定

利用ホテル
ダルエスサラーム：Ramada Encore又は同等クラス
ゴンベ：国立公園のゲストハウス
キゴマ：Lake Tanganyika Hotel又は同等クラス
セルー：Rufiji River Camp又は同等クラス

食事
日程に記載した食事代は旅行代金に含まれています。朝食：7回 昼食：5回 夕食：7回

添乗員
同行しません。
タンザニアでは京都大学野生動物研究センターの
の研究者と現地係員がご案内します。

最少催行人員
10名 (定員12名)

申込期限
7月22日(月)
ビザ申請など出発の前の準備に日数を要します。
できるかぎり期限までにお申し込み下さい。
期限を過ぎてのお申し込みはお問い合わせ下さい。

旅行代金に含まれないもの
▶燃油特別付加運賃：21,340円 (2019年5月現在)
▶成田空港使用料：2,610円▶国際観光旅客税：1,000円▶現地空港税：6,000円▶タンザニア査証：11,000円(代行申請手数料含)▶海外旅行保険保険料

※ 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、ご確認の上、お申し込みください。

※ 野生動物の観察は自然に身をまかせせるしかありません。ゴンベ国立公園のチンパンジーは、群れの移動によって観察することができない場合もあります。ルアハ国立公園でどんな動物に出会うかは、あなたの運しだいです。



撮影：山田智穂

京都大学野生動物研究センターについてのお問い合わせ先：伊谷 原一 (京都大学教授)

E-Mail: gidani@wrc.kyoto-u.ac.jp

URL: http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/